

千住真理子

(ヴァイオリニスト)

「ヴァイオリンを慈しむようにお話しをされました。」と
 ヴァイオリンを慈しむようにお話しをされました。」と
 ヴァイオリンを慈しむようにお話しをされました。」と

ホスピスでの経験は音楽が紡ぎ出す
 心の交流を教えてくださいました。

Healthy Life

ヘルシーライフ No. 90

2008 January

**音楽家を目指す意識は
ありませんでした。**

……ヴァイオリンをはじめられたきっかけは何でしょう。
 千住 私が2歳前後の頃、兄たちは故・鷺見三郎(すみみさぶろう)先生の下でヴァイオリンのお稽古をはじめました。それをとても羨ましそうに見ていた私に先生が「ちよつと早いけれど、やってみる？」と声をかけてくださった。念願のレッスンをはじめることになったのが、2歳3ヶ月の時です。

……その後コンクールに出場されることになりましたね。
 千住 私は小学校の低学年まで

練習熱心ではありませんでした。当初母はレッスンのお願いではなく、尊敬する鷺見先生に是非お会いしたいという事で、門を叩いたのだそうです。鷺見先生は、その頃のヴァイオリニストのほとんどが、一度は教えを受けたと言われるほど著名な方です。でもプロを目指している人だけではなく、ヴァイオリンに興味のある人なら誰でも受け入れるというのが先生の方針だったんですね。うちは学者の家系で、音楽家を目指す意識はありませんでしたし、兄たちも私もまだヴァイオリンを弾く楽しさに満足していません。

父の教育方針は「結果よりも努力が大事」というものでしたから、両親は私の挑戦に困惑しながらも応援してくれました。特に母は付きっきりで私を支えてくれて、二人三脚で乗り切った感じですね。秋のコンクールを目指して猛練習が始まり、それまでの楽しさだけのヴァイオリンの時間ではなくなりました。でも日々達成感がありとても充実していました。その結果予選を勝ち抜き東日本地区本選で二位を受賞し、周囲は本選に驚いていました。それでも私は「一等賞」でなかったことがとても悔しくて、翌年小学5年生で再挑戦をして、今度は全国優勝することができました。この出来事は私の人生を大きく変えることになったわけです。

HEALTHY SALON



ヘルチェックからのお知らせ

「ヘルチェックファーストプレイス横浜」
 2007年12月5日オープン

完全男女別の健診で、
 より良い環境をご提供いたします。

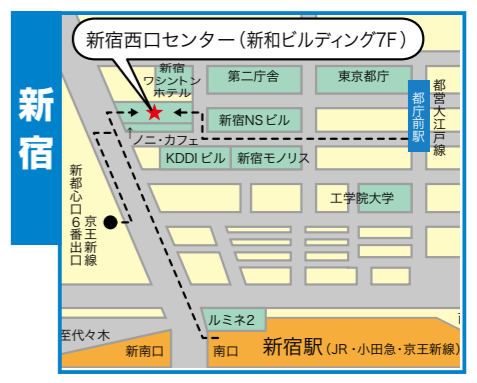
2007年初冬、横浜駅東口から徒歩4分の場所に、「横浜シック & モダン」をコンセプトとした複合高層タワー「ファーストプレイス横浜」が誕生。その6階フロアに「総合健診センターヘルチェックファーストプレイス横浜」が12月5日にオープンいたしました。「スカンジナビアモダン」をコンセプトに創造された空間の中で、これまで培った経験を活かし、より一層の安心で快適な健診をご提供いたします。「ファーストプレイス横浜」では、くつろいだ雰囲気を受診頂けますよう、曜日ごとに完全男女別の健診体制を採用。また、これまで「横浜東口センター」に併設されておりました外来センターは、「ファーストプレイス横浜」に移転し、さらに機能を充実いたしました。ご利用、心よりお待ちしております。

診療日
 ● レディースデイ …… 火・水・金・土曜日
 ■ メンズデイ …… 月・木曜日

【総合健診センターヘルチェック】



- 総合健診センターヘルチェック
 横浜東口センター
 〒221-0056
 横浜市神奈川区金港町6-20
- 総合健診センターヘルチェック
 横浜西口センター
 〒220-0004
 横浜市西区北幸1-11-15
 横浜STビル3F
- 総合健診センターヘルチェックレディース横浜
 〒220-0004
 横浜市西区北幸1-4-1
 天理ビル23F



- 総合健診センターヘルチェック
 新宿西口センター
 〒160-0023
 東京都新宿区西新宿3-2-4
 新和ビルディング7F

新規オープン
 ● 総合健診センターヘルチェック ファーストプレイス横浜
 〒220-0004 横浜市西区高島 2-7-1 ファーストプレイス横浜 6F

ヘルチェック健診Webカルテ

「健診 Web カルテ」は、インターネットで
 ご自身の健診結果を見ることができるサービスです。

<http://www.health-check.jp> にアクセス

- ①ヘルチェックホームページにアクセスしてください。
 善い会ホームページからでもご覧いただけます。
 - ②個人用IDとパスワードでログイン
 ご受診日に、パスワードをお渡しします。個人用IDは、後日健診結果報告書に同封してお送りします。
 - ③過去から現在までの健診データ表示
 検査結果の今までの推移、各検査項目の説明、基準値、診療所見などがご覧いただけます。
- ※本サービスの提供に際しましてはSSLによる暗号化とベリサイン社によるサーバー認証により、情報セキュリティ対策をしています。



総合健診センターヘルチェック
<http://www.health-check.jp/>
 ■設立 1984年
 ■年間受診者数 147,794人(2006年)

お問い合わせ・ご予約(月～土曜日8:30～17:00)
 ■横浜予約(045)453-1150
 ■新宿予約(03)3345-7766
 ■FAX予約(045)441-8451(横浜・新宿共通)
 【開診日】月曜～土曜日(祝日を除く)

10代で厳しいプロの世界に足を踏み入れました。

……………プロデビューをされた経緯を教えてください。
千住 全日本学生音楽コンクールで全国優勝してから、私の周囲の様子は一変しました。マスコミに取り上げられ、全国で開催される演奏会への出演依頼もきました。私が12歳の時、NHKの『第一回若い芽のコンサート』でNHK交響楽団と共演する機会に恵まれ、それが私のプロデビューとなりました。私も両親も、予想もしていなかった流れに身を任せるしかなかったという感じですが、指導を受ける先生も代わり、プロとしての厳しいレッスンははまりました。

私が中学3年生、15歳の時に日本音楽コンクールに出場しました。これは音楽家のプロ・アマ問わず15歳から29歳までを対象で、出場者の大半は音大生や一般の大人の人たちです。国内における最も権威ある音楽コンクールのひとつとされています。指導を受けていた先生から「君はもうプロなんだから優勝して当たり前前、年齢は関係ないよ」と言われ、相当なプレッシャーがありましたね。「優勝して当たり前」と言われる一方で「中学生が優勝するはずがない」とも言われていたんです。

……………そのような状況で、最年少で全国優勝をされたわけですね。
千住 「ホッ」としたのと、優勝して良かったんだろかという複雑な心境でした。これで本格的に厳しいプロの世界に10代で足を踏み入れたことを実感しました。



た。そしてその方を前にして演奏をはじめたんですが、ヴァイオリンの弓を持つ手がガタガタ震え、弦を押さえるように思っても痛くて押さえられないんです。長い間ヴァイオリンを弾いていましてから当然です。私の演奏を心から望まれた時に、最悪の演奏をしてしまったことをすごく後悔しました。それでもその方は「苦しかったけれど、今まで生きていてよかった」と感謝の言葉をおっしゃってくださったんです。この経験をつかき、家で本格的に練習をはじめました。それは演奏活動を再開するためではなく、私の演奏を望まれた時、二度と悔いの残る演奏をしてはいけないという想いがあったからです。今思えばそれが復帰していく第一歩だったように思います。ホスピスでの経験は私に音楽が紡ぎ出す心の交流を教えてくださいました。ヴァイオリニストとしての存在価値を覚えさせられたようでした。

10代の頃完璧な演奏を目指し、それに違和感を覚えた私は大きな川の激流の中でもがいていました。その苦しみは自分にとって音楽とは何か、ヴァイオリンはどのような存在なのかを考えるのに必要だったのだと思います。ようやく対岸に辿り着いた時、私が探していた音楽に出会えたように思います。求められているのは卓越した演奏技術ではなく、人と人の心の交流を音に乗せる演奏なんだと。心を込めた音、ヴァイオリンを通して届ける、これが私の音楽だと確信しました。

“ストラディヴァリウス” “デュランティ” との出会いは一生の伴侶と巡り会えた運命の出会い。

……………演奏活動で大切にされていることは何でしょうか。
千住 実は大学卒業後演奏活動に復帰してから7年間、以前の指の感覚が戻りませんでした。伝えたい音楽があるのに、技術が追いつかないんです。このままだめかもしれないと絶望し、でももう少し頑張ってみようと思える、その繰り返しでした。それがある日、舞台上で突然以前の指の感覚が戻ってきたんです。奇跡のような出来事で、神様に感謝しました。7年もの間諦めずにこれたのは、10代の頃とは違って、心を込めた音、届けたいという想いがあったからです。今、私が演奏家として一番心に留めていることは、どんなに演奏に慣れてきても、心、のない音は絶対に出不まいということなんです。年間国内外、100以上の演奏会の他に身体的理由や



“心を込めた音”をヴァイオリンを通して届けたい

千住 真理子さん (ヴァイオリニスト)

- 2歳3ヶ月よりヴァイオリンをはじめ。(鷺見三郎氏に師事。同時に奥裕子氏、鷺見康郎氏(鷺見三郎氏の次男)に師事)
- 1972年 小学4年生で全日本学生音楽コンクール小学生の部東日本2位。
- 1973年 小学5年生で全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位優勝。この頃より江藤俊哉氏に師事。
- 1975年 第一回「若い芽のコンサート」でN響と共演し、12歳でプロデビュー。TBS系「オーケストラがやって来た」にレギュラー出演、各オーケストラのソリストとして出演し、各地をまわるなど多忙な演奏活動がはじまる。
- 1977年 第46回日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。
- 1979年 第26回パガニーニ国際コンクールに17歳最年少で入賞。同年、手塚治虫アニメ映画「火の鳥2772」の音楽を演奏し話題になる。
- 1985年 慶應義塾大学文学部哲学科卒業。
- 1987年 指揮者故ジュゼッペ・シノーポリに認められ、フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会でロンドンデビュー。
- 1988年 サンタチェチリア音楽院管弦楽団定期演奏会でローマデビュー。
- 1993年 文化庁「芸術作品賞」受賞。
- 1994年 村松賞受賞。
- 1995年 モービル音楽賞奨励賞受賞。
- 1999年 アメリカ・ニューヨーク・カーネギーホールにて、ソロ・リサイタルを開催。
- 2002年 名器ストラディヴァリウス“デュランティ”と出会い、益々積極的に演奏会を開催している。ホスピスや老人ホーム、身障者施設、孤児院などに訪問ボランティア演奏会を行い、独自のボランティア活動にも取り組んでいる。千住家長兄の博氏は日本画家、次兄の明氏は作曲家と、3兄妹共に一流の芸術家として知られている。



ストラディヴァリウス“デュランティ”を演奏する千住さん。©ザ・シンフォニーホール

《主な作品》
 CD / 「G線上のアリア」「ドルチェ」「愛のコンチェルト」「カンタービレ～歌うように」他多数
 書籍 / 「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社)、「千住真理子とコンサートへ行こう」(旬報社) 他

※千住真理子オフィシャルHP <http://www.marikosenju.com/>

ますます注目を浴び、プロとして常に最高の演奏を求められます。中学、高校と学生生活を送りながら多くの演奏会へ出演し、毎日12時間以上の練習を続けることは過酷でした。そして完璧な演奏を追求するあまり「学者か哲学者のような演奏だ。考えすぎて伸びやかさが無い」と厳しい評価を受けるようになってしまいました。次第にプレッシャーと世間の目に堪えられなくなっていました。何のためにヴァイオリンを弾いているんだろうと、常に悩んでいましたね。そんな心の状態は当然演奏にも影響してきます。全てがもう限界でした。結局私は心身がボロボロになった自分を救う手立てとして、大学2年生、20歳の時にヴァイオリンを弾くのを止めてしまいました。

二度と悔いの残る演奏をうんざりけなうと思いつきました。

……………ヴァイオリンから離れてどのように過ごされたのでしょうか。
千住 10ヶ月間ほどヴァイオリンにまったく触れませんでした。今までヴァイオリンが全てだった生活を一変することは、身体の一部を剥がす様で本当に苦しかったです。体調を崩して寝たきりの状態が続いたほどです。しばらく経って、ヴァイオリンから離れてポツカリ空いた時間に、今までできなかったことを思いっきりやってみたくて、今までできなかったことを思いっきりやってみました。でも何をしてもつまらない、魂が抜けたような感じでした。結局どんな時もヴァイオリンのことが頭から離れなかったんです。改めて、私はヴァイオリンが心から好きなんだと実感しました。それからまた少しずつ弦に触れるようになっていきましたが、約2年間は演奏活動をしませんでした。

……………復帰をされることになったのはどのようなきっかけですか。
千住 演奏から離れていたある時「あなたのファンの方は是非お会いしたいと言っています。ホスピスに来てもらえないでしょうか」とボランティア団体から依頼がありました。私は「もうヴァイオリニストではないので」と一度お断りしたんです。でも「死を覚悟されている方に、ひとりの人間として会ってあげられませんか」という言葉に心を動かされ、ホスピスに伺うことになりました。

……………復帰をされることになったのはどのようなきっかけですか。
千住 演奏から離れていたある時「あなたのファンの方は是非お会いしたいと言っています。ホスピスに来てもらえないでしょうか」とボランティア団体から依頼がありました。私は「もうヴァイオリニストではないので」と一度お断りしたんです。でも「死を覚悟されている方に、ひとりの人間として会ってあげられませんか」という言葉に心を動かされ、ホスピスに伺うことになりました。

……………復帰をされることになったのはどのようなきっかけですか。
千住 演奏から離れていたある時「あなたのファンの方は是非お会いしたいと言っています。ホスピスに来てもらえないでしょうか」とボランティア団体から依頼がありました。私は「もうヴァイオリニストではないので」と一度お断りしたんです。でも「死を覚悟されている方に、ひとりの人間として会ってあげられませんか」という言葉に心を動かされ、ホスピスに伺うことになりました。

……………復帰をされることになったのはどのようなきっかけですか。
千住 演奏から離れていたある時「あなたのファンの方は是非お会いしたいと言っています。ホスピスに来てもらえないでしょうか」とボランティア団体から依頼がありました。私は「もうヴァイオリニストではないので」と一度お断りしたんです。でも「死を覚悟されている方に、ひとりの人間として会ってあげられませんか」という言葉に心を動かされ、ホスピスに伺うことになりました。

……………復帰をされることになったのはどのようなきっかけですか。
千住 演奏から離れていたある時「あなたのファンの方は是非お会いしたいと言っています。ホスピスに来てもらえないでしょうか」とボランティア団体から依頼がありました。私は「もうヴァイオリニストではないので」と一度お断りしたんです。でも「死を覚悟されている方に、ひとりの人間として会ってあげられませんか」という言葉に心を動かされ、ホスピスに伺うことになりました。

……………復帰をされることになったのはどのようなきっかけですか。
千住 演奏から離れていたある時「あなたのファンの方は是非お会いしたいと言っています。ホスピスに来てもらえないでしょうか」とボランティア団体から依頼がありました。私は「もうヴァイオリニストではないので」と一度お断りしたんです。でも「死を覚悟されている方に、ひとりの人間として会ってあげられませんか」という言葉に心を動かされ、ホスピスに伺うことになりました。

コンサート情報

- 2008年1月23日(水)
東京交響楽団と共演
会場:川口総合文化センター-リアメインホール
(お問い合わせ)
リア・チケットセンター TEL048-254-9900
- 2月17日(日)
山洞智(ピアノ)と共演 会場:平塚市中央公民館
(お問い合わせ)
平塚市文化財団 TEL0463-32-2237
- 3月20日(木)
藤井一興(ピアノ)と共演
会場:かつしかシンフォニーヒルズ
(お問い合わせ)
かつしかシンフォニーヒルズチケットセンター
03-5670-2233
- 4月5日(土)
山洞智(ピアノ)と共演 会場:よこすか芸術劇場
- 4月6日(日)
- 同 上 会場:グリーンホール相模大野
- 4月12日(土)
- 同 上 会場:ミュールザ川崎
- 4月13日(日)
- 同 上 会場:横浜みなとみらいホール
(お問い合わせ)
神奈川県芸術協会 TEL045-453-5080